

「多読教材」 どんなの作る？

－ 石川県国際交流協会のみなさんと考える

11月24日

田中哲哉（国際交流基金関西高裁センター）

今日の目標

- 自分たちの目的に合った本を作れるようになる

今日のメニュー

- 目的を達成するために考えることを確認する
- 関西国際センターでやっていることを共有する
- みなさんの作品が目的に合っているか、みんなで考える

多読とは？

多読教材とは？

多読教材の目的は？

- 石川の文化や歴史、習慣等について、日本語学習を通して知ってもらう。
- 石川県のファンを増やし、IJSP参加者や観光客の増加に結び付ける。

観光案内と多読教材

- 何が違いますか？

読む人

内容

日本語

読む目的

もう少し具体的に・・・

どんな人に？

日本語のレベル

読む目的

年齢

日本リテラシー

もう少し具体的に・・・

どんなふうにも読んでもらいたい？

一人で？ 先生と？

どんな場所で？

どんな気持ちで？

もう少し具体的に・・・

読んでどうなってほしい？

石川が好き

もっと読みたい

石川に行ってみたい

石川通

関西センターの多読プロジェクト

- 図書館と日本語教員が協力
- 2014年から多読の授業を開始
- 日本語教員と司書が教材を作成
- 研修成果としての多読教材の制作も

KCでの多読実践

対訳資料や絵本



KC図書館

2006年 特別コーナー設置



『レベル別日本語多読ライブラリーにほんごよむよむ文庫』（アスク出版）購入

やさしい読み物が欲しい

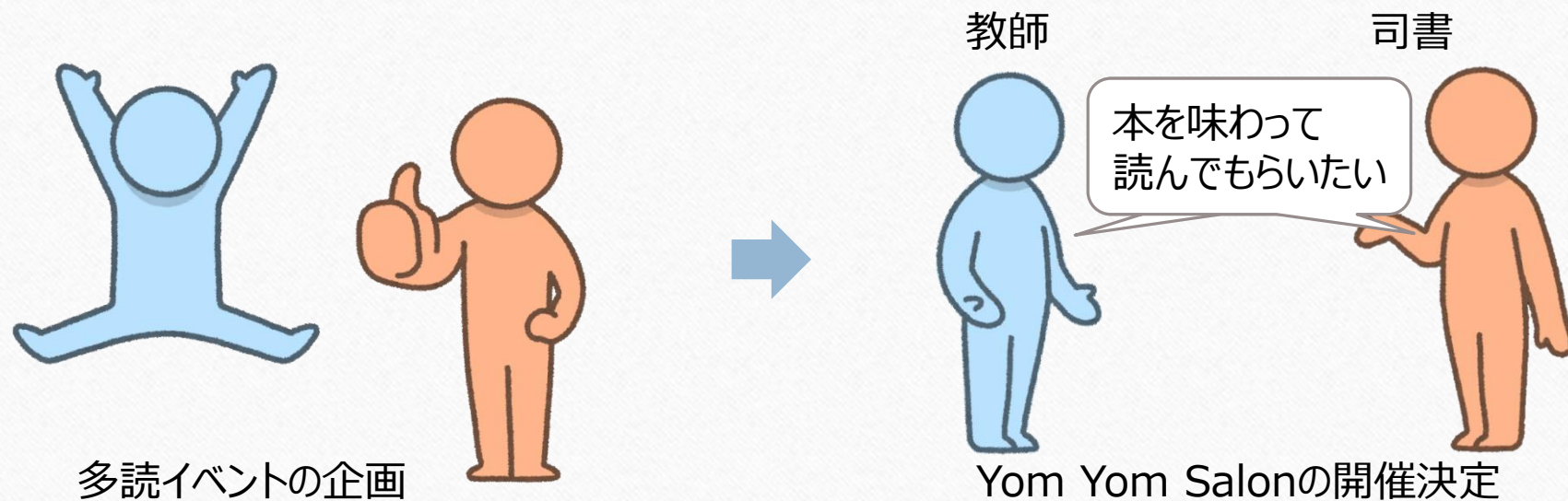


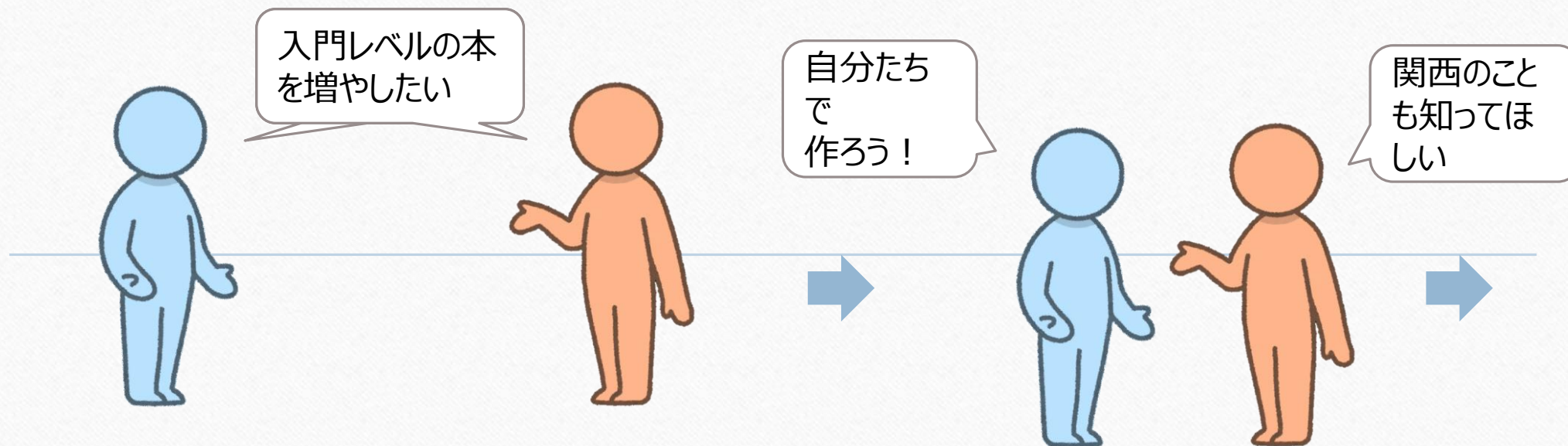
学習者からの要望

どう活用??



司書





Yom Yom Salon開催後



教師から有志を募ったところ14人が参加

・授業の流れ

準備 本を並べる



① 多読のルール確認 / 著者朗読



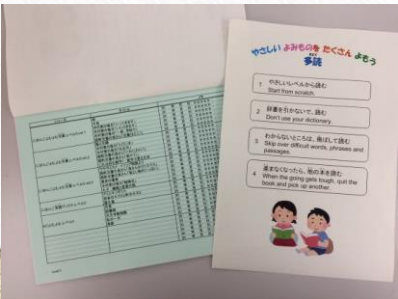
② 本を選ぶ



③ 好きな場所で自分のペースで多読/多聴



④ 多読記録シート・コメントシートに記入



・授業の様子



・著者朗読

・プロジェクターとCDを
使った読み聞かせ

・学生による
エッセイコンテスト



どんな人に？

- 日本語の「入門レベル」
- 日本リテラシーは高くない
- 成人
- 読みたいと思う人（必修の授業ではない）

関西センターの場合

どんなふうにも読んでもらいたい？

- リラックスして
- 楽しく
- 自由に
- 自律的に
- たくさん

関西センターの場合

読んでどうなってほしい？

- 日本語に親しむ
- 達成感を味わう
- 学習の成果を感じる
- 関西について興味を持つ

書くためのルール

入門レベルで読める

- 語彙・文法

『まるごと 日本のことばと文化』 A1・A2-1レベルの語彙と文法項目
未習語は最小限にして、挿絵・写真を見て推測できるように配慮

- 語彙数・字数

「NPO多言語多読」のレベル分けの目安を採用。レベル0～2

レベル	語彙数	字数
A1	350	～1500
A2	500	～2500

<https://tadoku.org/japanese/levels/>

書くためのルール

入門レベルで読める

- 挿絵・写真

1 ページに1枚か2枚

著作権フリー素材を探すか、自分で撮影したり描いたりする

- その他

文はなるべく短く、簡潔に

不自然な日本語にならないように

漢字にはすべてフリガナをつける

作ったら、こうなりました...

楽しく読んでもらうための工夫

- 物語にする
- 身近なトピック
- キャラクターを利用する
- 知っている人を登場させる
- 相手が興味を持っていることを利用する
- 自分が伝えたいことを書く（おもしろい、びっくり、情熱など）

<参考> [日本語の多読向け読み物を作ろう](https://tadoku.org/japanese/for-writers) <https://tadoku.org/japanese/for-writers>

完成へのプロセス

- 本の形にしてメンバーに回覧
- レベル決定会議

多読プラスα

- 効果

学習者：高い満足度、成長を実感

教員：推測する能力 → 反応の速さ = 話す力、語彙増加

- 音声データ

- 研修成果のプロジェクトとしての多読